

京都市みやここども土曜塾・同志社中学校理科

「同志社標本館」見学会

《日時》2017年2月4日(土) 午前10時～11時30分

《場所》同志社中学校想遠館「地学教室」、理科MS、吉峰館標本館、同志社高校万象館生物準備室、理科野外MS他

立春のこの日、暦どおり春の日差しを感じる小春日和の一日でした。午前10時、20名ほどのご家族が「地学教室」に集合されました。早めに来られた方は、早くも理科MSの展示物の見学に集中されていました。この日の理科MSは、朝早くから野鳥の鳴き声が響き渡っていて、野鳥の多様で美しい鳴き声で参加者を出迎えました。

さて、今回も小学生のご参加が中心ですが、3歳のお子さんも参加され、幅広い年齢層のみなさんとの楽しいひと時となりました。まず中学3年生くんにによる「歓迎のハーモニカ」、その後、担当教員から本日の予定や、「星砂（浮遊性有孔虫）」「放散虫」の説明や標本を蒐集された加藤延年先生の紹介、ナマケモノやカモノハシなど簡単な動物の話などのあと、校内を散策しながら「標本館」に向かいました。標本館では「動物クイズ」に取り組んだり、ダチョウやタカアシガニ、イワシクジラの頭骨の大きさにびっくりしたり、「蛇足」を確認したりと、日頃なかなか体験できない貴重な経験をしました。

再び学校に戻り、今度は高校生物室にある「貝類標本」を見学。この標本は、岡崎にあった「平瀬貝類博物館」の閉館にともなって移設された貴重な標本類です。実は、加藤先生ご自身も当時貝類館の研究員をされていたのです。一通り見学し、今度は理科野外MSでニワトリとの交流。「から揚げ大好き!」「カシワは好きだけどニワトリはちょっと…」“いただきます”ってニワトリの命を…」の会話が参加者の語らいの中で飛び交っていました。小学校の現場では「飼育室」から動物がどんどん消える中であって、本校はこうした触れ合いも大切にしたいと考えています。

参加されたみなさん、本日は本校にお越し下さり本当にありがとうございました。



地学教室には、自然大好き、動物大好きの子供が集まってくれました。中学3年生の「歓迎のハーモニカ演奏」の際には、盛大な拍手をいただきました。ありがとうございました。

この日の地学教室は、日頃の中学生いっぱいの雰囲気とは異なり、ゆったりとした時の流れの中で、「生物の形っておもしろいね」「どうしてこんな形の生物がいるのかな」「どんな意味があるんだろうね」と部屋にいっぱいの「？」が飛び回っていました!



(↑) (→) いろいろな動物を観察、記録する小学生のみなさん。科学は記載から始まります。ダチョウの卵の大きさにびっくりした小学生の目の輝きは、とても印象に残るものでした。



ミユビナマケモノの首の骨は8~9個。哺乳類は普通7個だけだね。
・・・などいろいろ学びました。



(↑) (→) 同志社高校の生物準備室には、膨大な数の巻貝、二枚貝の貝類標本が保存されています。参加されたみなさんは、小さな二枚貝やホネガイのような形態がユニークな貝を熱心に観察されていました。

貝類標本棚の上には、昆虫類の標本箱が置いてあって、昆虫が大好きな小学生は、思わず「あっ、これ欲しい!」と叫んでいました。

(→) 理科野外 MS では、ニワトリの観察や、早くも咲き始めたオオイヌノフグリ(ホシノヒトミ)を見つけたり、エノコログサ(ネコジャラシ)で遊んだり、自然との楽しいふれあいのひとときが持てました。天気もよく、岩倉の自然からもメッセージをいっぱい受取りました。



【参加された方のひとこと感想より】 ～ご協力ありがとうございました～

- ・いろいろなどうぶつをみられてたのしかったです。(5歳)
- ・ももんががかわいかったです。(小1)
- ・貝のしゅるいがいっぱいべんきょうになりました。ひょうやライオンやトラがひょうほんかんにでていてゴージャスでした。とてもおもしろかったのでまいとしきたいです。中学校はここでべんきょうしたいです。(小1)
- ・今日はたのしかったです。また、このきかくをやってくださいね。ライオンのはくせいがよかったです。(小2)
- ・こっかくとにわとりがおもしろかったです。(小3)
- ・オラウータンがおもしろかったです。なぜかと言うと、大きくてかわいかわいをしてたからです。星のすなとおとっとありがとうございました。(小3)
- ・タカアシガニの大きさにびっくりしました。また、加とうのぶ年先生だけで8000点ものひょう本を集めたなんてすごいいいと思いました。(小4)
- ・ほくはからあげが大好きだけど食べられるのを見るときはかわいそうだなと思いました。(小5)
- ・いろいろなはくせいなどがみられたし、いろいろな動物のほねがどうなっているのか、はくせいのところでみれました。(小5)
- ・生き物の名前や標本をクイズ形式でまなぶことが出来たのしかったです。また大学やその周辺のこともおしえてもらい、また来たいべんきょうになったなと思いました。(小5)
- ・くじらの骨などめずらしい物が見れてよかったです。ありがとうございました。(小5)

《保護者のみなさまより》

- ・楽しみにしていた標本館の見学が出来、子どもたちも大喜びでした。なべやん先生と岩澤くんの気さくな雰囲気、とても和やかな時間を過ごせました。有難うございました。同志社の楽しそうな印象がさらに強くなりました。(保護者)
- ・今日は子どもと一緒に”楽しい”学びにひとときを過ごせ充実した土曜日の午前でした。先生のお人柄と博物館のような学び舎のお蔭で、楽しいを入口にして興味が広がりました。お土産付きでの講座、ありがとうございました。(保護者)
- ・同志社中学校にさらに感動させられることがたくさんありました。入学も夢であり、親子で毎年見学させてもらえたらなと思います。生き物が好きな息子に夢を与えてもらえる中学校だなと思いました。(保護者)
- ・すばらしいコレクションを見せていただき、とても楽しかったです。サイエンス部の活動(鶏をサバいていただく)なども驚きました。ありがとうございました。(保護者)
- ・ゆっくりといねいに子どもが楽しめるよう説明していただき、ありがとうございました。今回は上の子だけ参加したので、次回ありましたら下の子も参加させたいです。貴重なはくせいが見れて良かったです。(保護者)
- ・標本というものを見たのは、本当に久しぶりでしたが、学生時代に見るのとはまた違う感覚でした。理科は人間をとりまく環境にとっても深くかかわる学問なのだと考えさせられました。(保護者)

《担当教員より》

いろいろな地域より、いろいろな年代の方にお集まりいただきありがとうございました。

何となく、ひとつの町(コミュニティ)での学びあいのような感じでした。参加された方がひとつひとつの剥製に集中され、その動物から発せられるメッセージを受け取ろうとされている姿がとても印象的でした。このような学びの機会は、標本館に写真があり、まるでいっしょに見学されているような加藤延年先生が一番喜んでおられることと思います。

「チョウの標本が傷んでいて残念ですね」との言葉には同感の気持ちです。また教室に貼られていた「ジェンダー革命」のポスターを見られ、「これは授業されている内容ですか」と問われたお父様との会話が、「LGBTからSOGIへ」とさらにつながっていったことも印象深いものとなりました。(T)